

2017 - 18年度 RI テーマ



ロータリー：
変化をもたらす

Rotary International
国際ロータリー会長
イアン H. S. ライズリー



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

変革の時代、創造のとき。
新たな一歩で感動を！

第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB
●創 立：1973年2月23日
●会 長：大松 桂右
●幹 事：高岡 正和
●会報委員長：安田 憲司

今週のプログラム

第2148回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「君が代」「四つのテスト」
- ③ ビジターの紹介
- ④ 会員及び会員夫人誕生月祝
森下会員、大橋夫人
- ⑤ 会員結婚記念日祝 高橋会員、山田会員
- ⑥ 会務報告
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑦ 委員会報告
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑧ IMRD全体打ち合わせ
- ⑨ 閉会 点鐘

* 例会後：9月度定例理事会

* 9/2(土)

クラブ職業奉仕委員長 地区委員 合同勉強会
於：大阪科学技術センター 401号室
受付 9:30~
開会 10:00~ 閉会 12:00
品川 芳洋職業奉仕委員長 出席予定

来週の予定

第2149回例会 9月8日(金)

- ☆「ロータリーの友」紹介
谷村 政哉広報・雑誌委員長
- ☆卓話
「大阪弁も「世代交代」変わりゆく大阪言葉」
桑田 タア子会員

* 9/9(土) 第一回クラブ社会奉仕委員長会議
於：大阪府社会福祉会館
登録 9:30~ 会議 10:00~11:50
大橋 秀造社会奉仕委員長 出席予定

前週の例会記録

2017年8月25日(金)

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備考
第2147回	27名	17名	73.9%	出席義務免除 6名(出2)
第2145回	27名	18名	78.3%	補 填 0名

ニコニコ箱

●今年度の地区大会は今秋、11月10日(金)、11日(土)と2日に亘り、帝国ホテル大阪とNHK大阪ホールで開催されます。一人でも多くのロータリアンのご参加をどうぞよろしくお願い申し上げます。
大阪東ロータリークラブ様

★例会場：八尾市生涯学習センター<かがやき> 〒581-0833 大阪府八尾市旭ヶ丘5-85-16 TEL:072(924)3876

★例会日時：毎週金曜日13時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 八尾光町駅前ビル内 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

●大阪東RC 山本様、川口様、ご訪問ありがとうございます。

上田会員、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

大松 桂右会員

●上田さん、卓話よろしくお願ひいたします。

大橋 秀造会員

●上田さん、本日卓話ご苦労様です。

奥田 長二会員

●大阪東ロータリークラブ 山本様、川口様、ようこそ。

卓話、上田会員よろしく。

石川 義一会員

●今回合計 10,000 円

●累計 259,000 円



大阪東RC
山本様・川口様

会長の時間

地区の方針で会員増強のためにも公共イメージの向上が掲げられ、一般の方の35%が、ロータリークラブを知らないといった統計を発表されていますが、ロータリークラブを認知している方でも、どこまで詳細な内容を理解されているのかがポイントのように感じます。

私なりにロータリークラブに入会されていない方にロータリークラブのイメージ等をお伺いした時に大多数の方が地位や名声があり、経済的余裕がある方がクラブに入会し、様々なところに寄付をしているといったような、会費等の金銭的な部分のみの印象で、会員自らが企画、参加しての奉仕活動に取り組んでいるといったことがほとんど認知されていないように思います。

このようなイメージを払拭し、公共イメージの向上を図り、会員増強へと繋げていくには、本来の活動内容やその活動を通じ、自ら感じた奉仕や親睦の魅力を丁寧に伝えることが大事であると改めて感じました。

また、金銭面等でロータリークラブに入会できない

い方の中にも、地域貢献をと熱心に活動されている方は多くいらっしゃいますので、そのような方や団体に人的支援といったような取り組みも必要ではないかと思ひます。

幹事報告

今回は特にございません。

卓話

「会員増強について」

上田 郁生

会員増強委員長



17-18年度会員増強について、先日地区セミナーが行われました。

会員の増強に関してRIの考え方はかつての会員開発から、今は入会・参加促進が会員増強につながると考えられています。会員になるよう惹きつける魅力のあるクラブを目指し参加を促し、そして会員維持退会防止につながるクラブ作りを推奨しています。

このセミナーに先立って行われた2660地区の会員増強に関するアンケートの結果をみると、会員増強での課題という質問に対しての回答は(2660地区81クラブが回答)、

- ・知名度認知度不足・魅力・メリットの説明(42)
- ・出席義務・時間的制約(26)
- ・候補者の発掘(12) 候補者の取合い(6)
- ・会費が高い(15)

退会防止の課題に対しては、

- ・魅力的なクラブ作り(46)
- ・声掛け・コミュニケーション・フォロー(36)

・退会者の後継 (23)

転勤等による退会者の後任の入会

と、各クラブとも同じような課題があると考えられているようです。

また、会員増強の為に実施している事例は？の問いには、

パンフレットホームページ等での広報 (37)

・例会への招待 (23)

・会員による候補者推薦 (18)

・会員増強委員会・

勧誘チームなどのチーム活動 (17)

・会員の意識づけ (10)

会員増強に効果的であった勧誘方法の問いには、

・全会員による候補者の提出 (27)

・例会への招待 (16)

・新入会員による勧誘 (11)

・退会者への声掛け (7)

となっています。

新入会員の入会動機の問いには、

・クラブの魅力・人脈づくり・

自己のメリット等 (37)

・勧誘・紹介・推薦・知り合い等 (32)

・興味及び賛同 (16)

・ねばりある勧誘・熱意等 (14)

となっています。

どのクラブも同じような課題を持ち、増強には苦労をされているようです。そのような中、14-15年度 群馬県の高崎ロータリークラブは一年間で50名(64-114名)の会員増強をされたそう

です。当時の田中会長の強力なリーダーシップのもと、地元団体所属者や有名人の中から未加入者の抽出、会員有志の会社等にポスターを掲示PR、個々に丁寧にロータリー活動やクラブについて説明、例会等で「新会員を増やしましょう。」と呼びかけ、皆で増強の雰囲気を作り新入会員の親睦活動、研修の充実等を実施され、60名の増強に成功されたそうです。

やはりロータリーの認知度向上という事が大きな要因ではないでしょうか。認知度UPするためにPR活動や広報活動が大切だと思われます。当クラブも既に1名の入会があり、あと1名の入会が予定されています。退会者がなければ地区の目標である『純増2名』は達成されます。しかしこれで満足することなく八尾東ロータリークラブ全員で「新入会員を増やしましょう。」という意識を持って入会したくなる「クラブ作り」「人づくり」を実践し、会員増強に全員の協力をお願いいたします。



第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB